

専門ゼミA		演習	教授 岡野 武志	
科目カテゴリー	国際ビジネス学科の必修科目		科目ナンバリング	21300301

1. テーマ

「社会経済の理解と経営分析」…考察の基礎を固め経営分析に応用する力を身につける。

2. ゼミのねらい・概要

経営主体の行動や意思決定を理解し評価するためには、さまざまな観点から分析・考察を行う必要がある。そのためには、社会経済の状況や課題を理解した上で、業界構造の把握、企業経営の分析、社会経済との関係の理解などに取り組む必要がある。このゼミでは、これらに関する基礎知識を身につけ、ディスカッションやケーススタディを通じて分析・考察することにより、就職活動における企業研究や社会人としてのビジネスシーンなどで実践的に活用できる力量を高めること目的とする。前期の「専門ゼミA」では、社会経済や企業分析などの基礎を学んだ後、経営分析のケーススタディとして、企業や地方自治体などの幅広い経営主体の状況を分析・考察する。なお、後期の「専門ゼミB」では、個別経営主体の分析・考察を深めながら、4年次の卒業研究に向けた個人研究の準備などを行う。

3. ゼミ計画

ゼミ計画は概ね以下のとおりとし、ゼミメンバーの問題意識や関心・興味等を見極めながら適宜調整する。

1. ガイダンス（自己紹介、ゼミの進め方など）	9. グループ研究（業界研究①：要素の抽出と検討）
2. 講義とディスカッション（日本の社会経済）	10. グループ研究（業界研究②：考察と整理）
3. 講義とディスカッション（社会経済とデータ）	11. グループ研究（業界研究③：発表と討論）
4. 講義とディスカッション（産業と企業）	12. グループ研究（企業分析①：要素の抽出と検討）
5. 講義とディスカッション（企業分析の基礎）	13. グループ研究（企業分析②：考察と整理）
6. グループ研究（社会経済①：要素の抽出と検討）	14. グループ研究（企業分析③：発表と討論）
7. グループ研究（社会経済②：考察と整理）	15. 研究成果の振り返りと後期の課題
8. グループ研究（社会経済③：発表と討論）	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

①講義のテーマについて、文献やインターネット等を活用して情報収集し、ディスカッションやグループ研究に積極的に参加できるよう準備する。これらの準備には週2時間以上を必要とする。②また、グループ研究で各自が担当する部分について、情報収集や分析を行い研究発表に貢献できるように準備する。この準備には、基礎知識の復習やメンバーとの議論等を含め、①より長い時間をあてる必要がある。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

ディスカッションの進め方やグループ研究の内容、発表方法などについては適宜アドバイスするとともに、成果発表については、個別に講評（評価・コメント）する。

6. ゼミにおける学修の到達目標

社会経済についての基礎的な理解に立脚し、具体的な事例に応用しながら分析・考察して、その成果を表明することができること。また、4年次の卒業研究に向けて、課題を発見して選定する力を身につけるとともに、就職活動などにも役立てることができること。

7. 成績評価の方法・基準

ディスカッションやグループ研究を通じたゼミへの取り組み姿勢と貢献度（60%）、提出物や研究発表の内容等（40%）によって総合的に評価する。

8. テキスト・参考文献

研究テーマに必要な文献などを個別に指示・配布する。

9. 受講上の留意事項

社会経済や業界・企業に関する情報の収集・分析に興味を持ち、ゼミに積極的に参加する姿勢が求められる。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当する。このゼミは、金融機関やシンクタンクにおける実務経験を活かして指導する。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。